



広重版画より 三島 朝霧

第2325回例会

2022.5.26曇

司会

秋山恭亮君

ロータリーソング

「我等の生業」
指揮 西本和夫君

会長挨拶

会長 森崎祐治君

皆さんこんにちは。

先日5月21日、22日甲府にて第2620地区2021-2022年度地区大会が開かれ出席して参りました。

1日目の夜の晩さん会は約200名の出席、2日目の本会議は1000名を超える登録者数で2年ぶりの開催となりました。

本会議でのRI理事辰野克彦氏の講話ではRIの最近の動きについて柔軟さ、地域化、DEI(多様性、公平性、インクルージョン)、ロータリーの地位向上と言った流れがあるという話をされました。地域化に関しては世界を30の地区に分け1地区4万人程度の規模にする構想があり今回規程審議会では世界の2地区で試験的プロジェクトを6年間実施することが決議されました。もし本格実施となっても10年くらい先の話になるかもしれません。

規程審議会ではそのほか人頭分担金の増額他90以上の案件が審議されウクライナからの代表議員には総立ちの拍手が送られたそうです。

次年度RI会長はジェニファージョーンズさんという女性の会長です。「心地よさと配慮」と言ったテーマを掲げるようです。

三島西クラブからは7名が参加しました。皆さんお疲れさまでした。

出席報告

	出席総数	出席率	メックアップ	修出席率
前々回	44/50	88.00%	47/50	94.00%
今回	45/51	88.24%	会員総数	53名

欠席者 芦川君、窪田君、小塚君、杉崎君、諏訪部(照)君、矢野君

幹事報告

幹事 川名正洋君

- 5月21日・22日甲府で開催されました国際ロータリー2620地区地区大会にご参加頂いた皆様ありがとうございました。
- 清水英治さん、渡邊真生さん2名の入会希望があり、持ち回り理事会で承認頂きましたので、皆様に入会調書が郵送されていますのでよろしくお願ひします。
- 本日の卓話者は柴崎恵子君です、後ほどよろしくお願ひします。
- 4月23日はさよなら例会を富嶽はなぶさで18時より開催します。

おめでとう

会員誕生日 内田君
結婚記念日 森藤君、橋本君、西川君



スマイルボックス

- ◆須田君、ロータリーゴルフ大会で楽しい良い事がありました。
- ◆室伏君、Fテーブル会を割烹菱屋でお手伝いさせて頂きありがとうございました。残金がなかったのでスマイルします。
- ◆伊丹君、Aテーブル会を松韻で開催致しました。若い方たちの積極的な会話、又、会長様の挨拶等々で大変楽しく行いました。
- ◆和田君、先日、テーブル会ありがとうございます。楽しかったです。早退します。よろしくお願ひします。
- ◆ゴルフ同好会、5月15日(日)第8回森崎年度ゴルフコンペを朝霧ジャンボリーにて開催しました。優勝森崎さん・準優勝須田さん・3位町野さんでした。次回は6月16日(木)沼津ゴルフクラブにて開催します。

ROTARY NEWS R I 会長エレクト紹介



ジェニファー E. ジョーンズ
Windsor-Roselandロータリークラブ
カナダ、オンタリオ州

ウインザーにあるMedia Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウインザー大学の理事長、ウインザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medalを受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学Pecemaker of the Year Awardを受賞しました。また、法学の博士号(LL.D.)を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や40歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。

ジョーンズ氏は1997年にロータリーに入会し、RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために1億5000万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now:歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的とした「#ロータリーによる対応」(#Rotary Responses)のテレソン(Telethon)を先導。このイベントは65,000人以上が視聴しました。

卓 話

米山奨学生について

柴崎恵子君

米山奨学生はロータリー米山記念奨学会が担当しています。米山記念奨学会は第2620地区組織の一つであります。米山奨学生会は外国人留学生に対し、全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給する民間の奨学団体です。

奨学生はどのように選ばれるか?

毎年8月～10月頃指定校に奨学生募集通知をします。2620地区静岡第1グループでは日大が指定校になっています。

12月～翌年3月の間に書類選考と面接、書類選考は1、申込書、2、指導教員の推薦状、3、研究計画書、4、小論文 これらの提出。面接官はガバナー、米山奨学委員会、地区幹事、面接官委嘱者です。

3月末に合否通知、合格者にオリエンテーションが実施されます。合格者には月額10万円が奨学金として支給されます。

奨学生を受け入れるロータリークラブとしては世話クラブ募集します。世話クラブの中でカウンセラーを選んでいただきます。カウンセラー、奨学生、双方が研修を受けます、カウンセラーは奨学生との交流を深め彼らが日本での生活が心豊かになるように配慮します、奨学生はロータアンと交流を深め奉仕の精神に触れる。

ロータリアンにとっても金銭的な支援だけでは得られない感動と深い理解が生まれる。因みに今までの奨学生卓話は

1、ミャンマー : LAILAIWINTINT さん

2、インドネシア : SURYADI さん

お世話クラブ 沼津北クラブ

カウンセラー 横山貞治君

3、中国 : 唐丹 さん

お世話クラブ 沼津西クラブ

カウンセラー 鈴木和憲君

4、中国 ; 王けん さん

お世話クラブ 沼津北クラブ

カウンセラー 大塩秀樹君

5 中国 : 王雪艶 さん

お世話クラブ 長泉クラブ

カウンセラー 渡辺富夫君

奨学生は日本にいても、母国に帰国しても学友会という組織に入り活躍されています。

(週報担当:森藤 賢)